

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名 (Project Name), 事業区分 (Project Category), 担当 (Responsible Party), 政策体系 (Policy Framework), 財務会計上の位置付け (Financial Accounting Positioning), and 予算科目 (Budget Item).

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (Project Overview) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順 (Business Content/Method/Procedure).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段 (Means), ④活動指標 (Activity Indicators), ②対象 (Targets), ⑤対象指標 (Target Indicators), and ③意図 (Intentions). Includes data for activities like weeding and target users.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts and costs for 29, 30, and 01 fiscal years, categorized by source (National, Prefecture, Local, etc.).

Table comparing 30年度事業費実績 (Actual 30th year project costs) and 01年度事業費予算 (01st year project cost budget).

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content for 01, 02, and 03 fiscal years, including a list of main activities like '市長マニフェスト'.

事務事業名	上野沼遊歩道周辺管理事業	事務事業No.	40302000558	所属課	商工観光課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 上野沼遊歩道利用者が快適に散策を楽しめる環境づくりをするために開始された。	
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 枯れ木等の除去、遊歩道修繕、告知板設置などの要望あり。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
改革改善を行う	これまで上野沼遊歩道と上野沼やすらぎの里キャンプ場では個々にシルバー人材などに業務委託を発注していたが、同様の作業の場合は時期を合わせるなどすれば、別々に発注するより作業時間の短縮が図れる。同様の委託業務を発注する際に上野沼やすらぎの里キャンプ場の管理業務と合わせ、委託業務を発注し作業の効率化を図っていく。

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	観光資源である上野沼遊歩道を整備することで利用者が快適に散策を楽しめる環境を整備できるので、政策体系との整合性が図られている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	利用者が快適に散策を楽しめる環境を維持できるので妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	上野沼遊歩道は茨城県が整備している「ヘルスロード」にも認定されているので、このことをPRすることによって利用促進を図ることができる。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	快適な環境が整備できなくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	他に類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	削減により快適な環境が整備できなくなる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	上野沼遊歩道の散策は、だれでも楽しむことができる。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	シルバー人材センターと地元住民の奉仕活動により良好な環境が保たれている。																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 上野沼周辺の散策やウォーキングを楽しむ方が快適に楽しめるよう、今後も遊歩道を管理を行っていく。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○																						
	維持																								
	低下																								
(6) 事務事業優先度評価結果																									
成果優先度評価結果		⑨																							
コスト削減優先度評価結果																									

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> A B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>